

FOR IMMEDIATE RELEASE

Spirent 業界初のクラウドインフラ性能ベンチマーク・ソリューションを発表

バーチャルインフラの診断・最適化のための詳細レポート・分析

カリフォルニア州サンノゼ – 2017年7月13日 – 試験・測定業界のリーダーである Spirent Communications Plc (LSE : SPT) は、本日、Spirent CloudScore の正式リリースを発表しました。業界初の包括的なベースライン設定およびベンチマークソリューションである Spirent CloudScore は、バーチャルインフラやクラウドインフラの性能の評価・比較を可能にします。

CloudScore は、バーチャルインフラに関するテンプレートベースの試験を実施することで、複数の構成部分（コンピューター、ネットワーク、ストレージ、アプリケーション、サービス）を横断するインフラの健全度を示すスコアを作成します。また、インフラを最適化するための推奨方法を記載した粒度の細かいレポートを作成します。最適化しながら、試験を実施することで、試験対象インフラの最終的な性能を向上させることができます。試験を実施するたびにスコアを上昇させることで、試験対象インフラの最終的な性能を向上させることができます。

Spirent のクラウド/IP 担当ジェネラルマネージャー Abhitesh Kastuar コメント :

「Spirent は、複数のクラウドインスタンスの性能を比較し、設定変更を加えたことによる、スコアの変化を反復的に比較できるような機能を備えた。クラウドインフラの詳細な分析・レポートを求めるお客様に最適なこの新しいソリューションをリリースしました。ネットワーク構築者・設計者にとって重要な包括的な分析を行い、クラウドのデプロイに向けたベースラインのベンチマークを作成するための重要なツールおよびソリューションを提供します。Spirent CloudScore は、元のネットワーク設定やパラメーターを変えずに自動で試験を実施し、決められたスケジュールで定期的に試験結果を保存します。インフラ最適化する際に、意図したコンフィギュレーションかを問わず、変更前後にベースライン解析を比較する場合に、非常に有用です。」

さらに、CloudScore は、VNF カウンターまたはクラウド/インフラ監視から、クラウド指標における異常または偏差をユーザに警告し、再検証/再確認の必要性を知らせます。これらの機能を既存のマネジメントシステムに統合すると、展開加速しつつあるパブリック、ハイブリッド、またはプライベートのクラウドサービスに懸念する堅牢性、SLA および上流ビジネスの継続性に直接的に役立ちます。

Spirent CloudScore に関する詳しい情報は

https://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/spirent_virtual_sol_CloudScore.html をご覧ください。

Spirent Communications plc. (LSE : SPT) は検証・評価・分析・デバイスインテリジェンスソリューションのリーディングプロバイダーです。当社はネットワーク、接続機器および通信サービスを提供する企業における優れたユーザー体験の創出をお手伝いしています。サービスプロバイダーのネットワークや企業のデータセンターから移動体通信やコネクテッドビークルまで、Spirent は一流のイノベーターとともに世界の通信・連携をより速く、よりよく、より安全に変えてまいります。より詳しい情報は次のページをご覧ください。 http://www.spirent.com/About-Us/News_Room

	アメリカ	アジア太平洋	ヨーロッパ
担当者	John Nelson SSPR	Janet Peng Spirent Communications	Simon Loe Spirent Communications
直通電話	+312 750 9081 Spirent@sspr.com	+86 (10) 82330055 x160 Janet.Peng@Spirent.com	+44 7850205885 Simon.Loe@Spirent.com